



## 平成29年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

平成28年7月28日

上場会社名 株式会社メイテック 上場取引所 東  
 コード番号 9744 URL <http://www.meitec.co.jp/>  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 國分 秀世  
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役執行役員 (氏名) 上村 正人 TEL 03-5413-0131  
 四半期報告書提出予定日 平成28年8月9日 配当支払開始予定日 ー  
 四半期決算補足説明資料作成の有無： 無  
 四半期決算説明会開催の有無： 無

(百万円未満切捨て)

### 1. 平成29年3月期第1四半期の連結業績（平成28年4月1日～平成28年6月30日）

(1) 連結経営成績（累計） (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
29年3月期第1四半期	21,822	5.0	2,397	4.7	2,398	4.9	1,543	10.0
28年3月期第1四半期	20,780	9.3	2,290	45.0	2,285	43.7	1,404	60.2

(注) 包括利益 29年3月期第1四半期 1,611百万円 (10.3%) 28年3月期第1四半期 1,461百万円 (59.1%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
29年3月期第1四半期	52.63	—
28年3月期第1四半期	46.36	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
29年3月期第1四半期	61,289	36,175	58.9
28年3月期	64,468	37,605	58.2

(参考) 自己資本 29年3月期第1四半期 36,113百万円 28年3月期 37,543百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
28年3月期	—	63.00	—	81.00	144.00
29年3月期	—	—	—	—	—
29年3月期(予想)	—	51.50	—	68.50	120.00

(注) 直前に公表されている配当予想からの修正の有無： 無

### 3. 平成29年3月期の連結業績予想（平成28年4月1日～平成29年3月31日）

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	43,800	3.9	4,600	△3.0	4,600	△2.6	3,000	△21.0	102.17
通期	90,500	3.0	10,300	△5.3	10,300	△5.0	7,000	△13.4	238.39

(注) 直前に公表されている業績予想からの修正の有無： 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）： 無  
新規 一社（社名） 除外 一社（社名）

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用： 有

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	29年3月期1Q	31,300,000株	28年3月期	31,300,000株
② 期末自己株式数	29年3月期1Q	2,116,558株	28年3月期	1,936,687株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	29年3月期1Q	29,335,729株	28年3月期1Q	30,285,167株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続きは終了していません。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料の5ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 経営成績に関する説明 .....	2
(2) 財政状態に関する説明 .....	5
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	5
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項 .....	6
(1) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 .....	6
(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示 .....	6
3. 四半期連結財務諸表 .....	7
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	7
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	8
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 .....	9
(継続企業の前提に関する注記) .....	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	9

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

## (1) 経営成績に関する説明

〔表1〕連結経営成績の概要

(百万円未満切捨て)	前第1四半期 連結累計期間	当第1四半期 連結累計期間	前年同期比増減	
			増減額	増減率
売上高	20,780	21,822	+1,042	+5.0%
売上原価	15,487	16,286	+798	+5.2%
販売費及び一般管理費	3,002	3,139	+136	+4.6%
営業利益	2,290	2,397	+107	+4.7%
経常利益	2,285	2,398	+112	+4.9%
税金等調整前四半期純利益	2,279	2,395	+116	+5.1%
親会社株主に帰属する四半期純利益	1,404	1,543	+139	+10.0%

## ① 連結の経営成績

当第1四半期連結累計期間（3ヶ月間：平成28年4月1日～平成28年6月30日）におけるわが国経済は、経済財政政策などの効果により、景気は緩やかな回復基調が続いていますが、英国のEU離脱問題による影響や新興国の成長鈍化懸念など、先行き不透明な状況となりました。

かかる状況下、当社の主要顧客である大手製造業各社では、景況に左右されることなく次代を見据えた技術開発投資を持續されていることから、堅調な受注環境の下、稼働人員数は順調に増加しました。

その結果、連結売上高は、前年同期比10億42百万円(5.0%)増収の218億22百万円となりました。連結売上原価は、今年4月の新卒入社数520名(MT：338名、MF：182名)のエンジニア社員数の増員による労務費の増加等を主に前年同期比7億98百万円(5.2%)増加の162億86百万円、連結販売費及び一般管理費は、前年同期比1億36百万円(4.6%)増加の31億39百万円となりました。連結営業利益は、前年同期比1億7百万円(4.7%)増益の23億97百万円、連結経常利益は、前年同期比1億12百万円(4.9%)増益の23億98百万円となりました。

親会社株主に帰属する四半期純利益は、前年同期比1億39百万円(10.0%)増益の15億43百万円となりました。

## ② 事業セグメント別の経営成績

〔表2〕事業セグメント別経営成績の概要

(百万円未満切捨て)	グループ 連結	派遣事業	紹介事業	エンジニアリング ソリューション事業	連結消去
構成比	100.0%	96.5%	2.0%	1.8%	△0.2%
前年同期比増減額	+1,042	+981	+70	△21	+11
前年同期比増減率	+5.0%	+4.9%	+19.1%	△5.3%	—
営業利益	2,397	2,260	164	△27	—
構成比	100.0%	94.3%	6.9%	△1.1%	—
前年同期比増減額	+107	+115	+35	△40	△3
前年同期比増減率	+4.7%	+5.4%	+27.2%	—	△100.0%

〔表3〕メイテックグループのエンジニア派遣事業の概要

		前第1四半期累計期間 ／会計期間末	当第1四半期累計期間 ／会計期間末
MT*1+MF*2	期末エンジニア社員数※	8,343人	8,742人
	稼働率(全体)	93.7%	93.4%
	稼働率(新入社員等を除く)	98.0%	98.0%
MT*1	期末エンジニア社員数※	6,574人	6,772人
	期末社内派遣従事者数(外数)※	46人	43人
	稼働率(全体)	94.5%	93.9%
	稼働率(新入社員等を除く)	97.9%	97.8%
	稼働時間	8.82h/day	8.77h/day
MF*2	期末エンジニア社員数	1,769人	1,970人
	稼働率(全体)	91.0%	91.8%
	稼働率(新入社員等を除く)	98.2%	98.6%
	稼働時間	8.91h/day	8.83h/day

\*1：メイテック、\*2：メイテックフィルダーズ

〔表3〕の注記

※：メイテックのエンジニア社員数は、未稼働エンジニア社員の社内研修講師等の社内技術業務に従事している社内派遣従事者を、間接人員として控除しています

ご参考：月次の稼働率実績等は、次のURLからご覧頂けます

(当社HP) [http://www.meitec.co.jp/ir/financial\\_performance.html](http://www.meitec.co.jp/ir/financial_performance.html)

セグメントの業績は、次のとおりであります。

(ア) 派遣事業

連結売上高の9割超を占める派遣事業、特に中核事業のエンジニア派遣事業においては、稼働人員数の増加を主に、売上高は、前年同期比9億81百万円(4.9%)増収の210億49百万円、営業利益は前年同期比1億15百万円(5.4%)増益の22億60百万円となりました。

当社単体の稼働率(全体)は93.9%(前年同期94.5%)となり、前年同期比で若干減少しましたが、この主因は今年4月に昨年より多くの新卒エンジニア社員が入社したためです。

なお、稼働時間については一部客先による時間外労働の減少等を背景に、8.77h/day(前年同期8.82h/day)と低下しました。

(イ) 紹介事業

紹介事業は、エンジニアに特化した職業紹介事業及び情報ポータルサイト事業を行っています。

紹介事業の売上高は、前年同期比70百万円(19.1%)増収の4億39百万円、営業利益は前年同期比35百万円(27.2%)増益の1億64百万円となりました。

株式会社メイテックネクストは紹介決定数の増加により、増収増益となりました。

(ウ) エンジニアリングソリューション事業

エンジニアリングソリューション事業は、プリント基板事業等の技術支援事業を行っています。

エンジニアリングソリューション事業の売上高は、前年同期比21百万円(5.3%)減収の3億83百万円となり、受注減少等により営業損失となりました。

[表4] グループ各社別経営成績の概要

(百万円未満切捨て)	派遣事業				紹介事業			エンジニアリングソリューション事業
	メイテック	メイテック フィルダ ーズ	メイテック キャスト	メイテック EX	メイテック ネクスト	all engineer. jp	メイテック 上海 他	アポロ技研
売上高	16,886	3,535	675	21	393	33	18	383
前年同期比増減額	+526	+425	+16	+4	+60	△1	+10	△21
前年同期比増減率	+3.2%	+13.7%	+2.4%	+29.4%	+18.3%	△3.2%	+130.3%	△5.3%
営業利益	1,983	246	33	△7	156	10	△2	△28
前年同期比増減額	+64	+53	+0	△1	+31	△4	+12	△40
前年同期比増減率	+3.3%	+27.6%	+1.4%	—	+24.7%	△28.3%	—	—
経常利益	2,555	246	33	△7	156	10	△2	△28
前年同期比増減額	+159	+53	+0	△1	+30	△4	+11	△41
前年同期比増減率	+6.7%	+27.5%	+2.4%	—	+24.6%	△27.9%	—	—
四半期純利益	1,808	177	23	△7	106	9	△2	△0
前年同期比増減額	+171	+56	+2	△1	+22	△3	+11	△8
前年同期比増減率	+10.5%	+47.2%	+12.1%	—	+26.5%	△25.5%	—	—

(2) 財政状態に関する説明

[表5] 連結財政状態の概要

(百万円未満切捨て)		前連結会計年度末	当第1四半期 連結会計期間末	増減	
				増減額	増減率
流動資産合計		53,104	50,016	△3,088	△5.8%
	固定資産合計	11,363	11,273	△90	△0.8%
資産合計		64,468	61,289	△3,178	△4.9%
流動負債合計		13,650	11,741	△1,908	△14.0%
	固定負債合計	13,212	13,372	+159	+1.2%
負債合計		26,862	25,113	△1,748	△6.5%
株主資本合計		39,973	38,476	△1,497	△3.7%
その他の包括利益累計額		△2,429	△2,362	+67	-
非支配株主持分		61	61	+0	+0.2%
純資産合計		37,605	36,175	△1,430	△3.8%
負債純資産合計		64,468	61,289	△3,178	△4.9%

① 資産の状況

当第1四半期連結会計期間末(平成28年6月30日)の資産合計は、前連結会計年度末(平成28年3月31日)比で31億78百万円減少し、612億89百万円となりました。これは、現金及び預金の減少に伴い流動資産が前連結会計年度末比で30億88百万円の減少となった事などが主因です。

なお、現金及び預金の減少は、賞与支給や未払法人税等の納付、前連結会計年度の期末配当支払などが主因です。

② 負債の状況

当第1四半期連結会計期間末の負債合計は、前連結会計年度末比で17億48百万円減少し、251億13百万円となりました。これは、流動負債が前連結会計年度末比で19億8百万円減少した事が主因です。

なお、流動負債の減少は、賞与支給に伴う賞与引当金の減少などが主因です。

③ 純資産の状況

当第1四半期連結会計期間末の純資産合計は、前連結会計年度末比で14億30百万円減少し、361億75百万円となりました。これは、当期の経営成績の結果による親会社株主に帰属する四半期純利益の獲得に、配当金の支払及び自己株式の取得の影響が相殺された事などが主因です。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

① 業績予想

当第1四半期連結累計期間の経営成績は概ね期初計画通りに進捗しているため、業績予想の見直しは行なっておりません。

なお、現時点の業績予想の詳細につきましては、平成28年5月10日公表の平成28年3月期決算短信並びに弊社ウェブサイトに掲載しているIR説明会資料などをご参照下さい。

② 配当予想

上記の通り、業績予想を見直さない事から、配当予想の見直しは行なっておりません。

なお、利益配分に関する基本方針につきましては、平成28年5月10日公表の平成28年3月期決算短信並びに弊社ウェブサイトに掲載しているIR説明会資料などをご参照下さい。

ご注意：本資料に記載した業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、当社としてその実現を約束する趣旨のものではありません。実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。実際の業績等に影響を与える可能性のある重要な要因には、既に公表している有価証券報告書等で記載した「事業等のリスク」に係る事項があります。なお、業績に影響を与える要因はこれらに限定されるものではありません。

## 2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

### （1）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

#### 税金費用の計算

税金費用については、当第1四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

### （2）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

#### 会計方針の変更

（平成28年度税制改正に係る減価償却方法の変更に関する実務上の取扱いの適用）

法人税法の改正に伴い、「平成28年度税制改正に係る減価償却方法の変更に関する実務上の取扱い」（実務対応報告第32号 平成28年6月17日）を当第1四半期連結会計期間に適用し、平成28年4月1日以後に取得した建物附属設備及び構築物に係る減価償却方法を定率法から定額法に変更しております。

これによる損益に与える影響は軽微であります。

## 3. 四半期連結財務諸表

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成28年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成28年6月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	35,413,980	31,634,383
受取手形及び売掛金	13,823,668	13,162,317
仕掛品	253,121	506,426
その他	3,614,737	4,713,598
貸倒引当金	△659	△545
流動資産合計	53,104,848	50,016,180
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	3,932,414	3,897,467
その他(純額)	1,788,801	1,782,941
有形固定資産合計	5,721,215	5,680,409
無形固定資産		
その他	744,873	736,865
無形固定資産合計	744,873	736,865
投資その他の資産		
その他	4,923,425	4,881,171
貸倒引当金	△26,116	△25,268
投資その他の資産合計	4,897,309	4,855,903
固定資産合計	11,363,398	11,273,177
資産合計	64,468,247	61,289,358
<b>負債の部</b>		
流動負債		
買掛金	236,270	112,371
未払法人税等	1,262,313	827,789
役員賞与引当金	168,466	38,504
賞与引当金	6,446,314	2,953,851
その他	5,536,938	7,809,151
流動負債合計	13,650,303	11,741,669
固定負債		
退職給付に係る負債	13,195,915	13,356,891
その他	16,603	15,408
固定負債合計	13,212,519	13,372,300
負債合計	26,862,822	25,113,969
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	16,825,881	5,000,000
資本剰余金	4,491,970	16,317,852
利益剰余金	24,645,186	23,810,617
自己株式	△5,989,693	△6,652,435
株主資本合計	39,973,345	38,476,034
その他の包括利益累計額		
土地再評価差額金	△662,440	△662,440
為替換算調整勘定	8,833	6,104
退職給付に係る調整累計額	△1,776,060	△1,706,156
その他の包括利益累計額合計	△2,429,668	△2,362,493
非支配株主持分	61,747	61,848
純資産合計	37,605,424	36,175,389
負債純資産合計	64,468,247	61,289,358

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年6月30日)
売上高	20,780,607	21,822,959
売上原価	15,487,845	16,286,267
売上総利益	5,292,761	5,536,691
販売費及び一般管理費	3,002,439	3,139,306
営業利益	2,290,321	2,397,385
営業外収益		
受取利息	1,423	738
受取賃貸料	1,090	997
その他	2,519	2,056
営業外収益合計	5,032	3,792
営業外費用		
コミットメントフィー	951	752
支払手数料	—	1,888
租税公課	5,611	—
その他	2,889	115
営業外費用合計	9,452	2,756
経常利益	2,285,902	2,398,421
特別損失		
固定資産除却損	0	2,865
減損損失	6,830	—
その他	4	92
特別損失合計	6,834	2,957
税金等調整前四半期純利益	2,279,067	2,395,463
法人税等	873,197	851,503
四半期純利益	1,405,869	1,543,960
非支配株主に帰属する四半期純利益	1,832	100
親会社株主に帰属する四半期純利益	1,404,037	1,543,859

(四半期連結包括利益計算書)

(第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年6月30日)
四半期純利益	1,405,869	1,543,960
その他の包括利益		
為替換算調整勘定	△524	△2,729
退職給付に係る調整額	55,682	69,904
その他の包括利益合計	55,157	67,174
四半期包括利益	1,461,027	1,611,135
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	1,459,175	1,611,034
非支配株主に係る四半期包括利益	1,851	100

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

資本金及び資本剰余金の変動

当社は、平成28年6月23日開催の定時株主総会において、資本金及び資本準備金の額の減少を決議し、当第1四半期連結累計期間において次のとおり振替えております。

① 資本金の変動

資本金の減少額	11,825,881千円
---------	--------------

② 資本剰余金の変動

資本準備金の減少額	2,960,000千円
-----------	-------------

その他資本剰余金の増加額	14,785,881千円
--------------	--------------